

○ 中学校社会 第1学年 ⑤

「日本のすがた」

問題番号	出題の趣旨	学習指導要領との関連	評価の観点		
			関 意	思 判 表	知 技 理
(1)	観光客用に作られている4か国の世界地図の特色を見つけ、その地図がどこの国のものであるかについて、基本的な知識・理解を問う問題である。	地理的分野 (2)ア 日本の地域構成 イ 世界と比べた日本の地域的特色 (ア) 自然環境		○	◎
(2)	国際社会の中で、身近な国であるアメリカ合衆国の事例を通して、時差を求める問題である。	世界地図を活用し、我が国の位置、アメリカとの時差、海洋に囲まれた日本の領土の特色、自然災害と防災対策を中心とした活用問題である。		◎	○
(3)	① 日本の領土について、「沖ノ鳥島」の位置を示す問題である。	問題を解く際には、5か国の位置や特色を手がかりに、既習の知識などを活用して、授業で学んだことを転用させていくことが大切である。	○		◎
	② 日本の領土を守るための対策（護岸工事）がなぜとられているのかについて、説明できるかをみる問題である。			◎	○
(4)	自分自身が生活する場において起こりうる自然災害を想定するとともに、その自然災害に備えるために自分自身ができる方策を考える問題である。	解答に当たっては、問いに関する資料等を活用して根拠をもとに判断することにより、地理的な見方や考え方を身に付けさせることをねらいとしている。		◎	○